



LittleBeeX 白書

ブロックチェーン技術で支えられた
企業エコシステム
将来適用可能な分散型自治組織

目次

概要	4
1. パックグラウンド	4
1.1 分散型自治組織(DAO)とDAO	4
1.2 LITTLEBEEX の独創性	5
1.3 ブロックチェーンとスマート契約	7
1.4 企業価値チェーンにおけるブロックチェーンのグローバルアプリケーションの現状	7
2. 企業のライフサイクルに存在する欠点	8
2.1 冗長な行政事務	8
2.2 効率の低い会社管理法	9
2.3 非対称性の情報	10
3. LITTLEBEEX が解決方法とビジネスの枠組みを提供する	11
3.1 LITTLEBEEX エコシステムの枠組み	12
3.2 LITTLEBEEX グローバル企業登録プラットフォーム	14
3.2.1 デジタルパスポート	16
3.2.2 ブロックチェーンの文書証明	16
3.3 LITTLEBEEX 全世界会社管理プラットホーム	17
3.3.1 企業管理スペースを作成	18
3.3.2 持分構造シート管理、持分オプション配布	19
3.3.3 パートナーまたは株主契約	19
3.3.4 決議管理	20
3.3.5 ブロックチェーンのリアルタイムな証拠保存	20
3.3.6 電子協議、署名及びファイルの保存と管理	21
3.3.7 株主専属の財布	21
3.3.8 数値化報酬と福祉	22

3.3.9 財務監査と融資デュー・ディリジェンス.....	22
3.3.10 顧問ネットワーク.....	22
3.4 LITTLEBEEX デジタル資産取引プラットフォーム.....	23
3.4.1 トーカン保険の流れ	23
3.4.2 投資家が上手になる流れ	25
3.4.3 証券トーカン発行者が上手になる流れ	26
3.4.4 二次取引の方法	27
3.4.5 LittleBeeX デジタル資産取引プラットフォームのメリット	28
3.4.6 LittleBeeX 暗号通貨交換.....	28
4. 技術的枠組み	29
4.1 LITTLEBEEX DAPP の枠組み.....	29
4.2 データストレージ.....	31
5. LT トーカン経済.....	33
5.1 LT トーカンの使用事例と効用	33
5.2 LT トーカンの配布計画	34
6. LITTLEBEEX のチーム紹介	36
6.1 チーム	36
6.2 投資家および投資機関	40
6.3 パートナー	41
7. ロードマップ	43
8. リスク声明と免責事項	44
9. 終わりに	44
10. お問合せ	45

概要

LittleBeeX は、ブロックチェーン技術を通して、組織構造の作成と管理、資産流通を実現するプロジェクトです。集中型と分散型のメリットを組み合わせて、透明で自動化をさせる同時に、効率と迅速も保証します。弊社は、起業家になりたい創業者が自らで運営できるため、ツールを提供します。世界中の人々が自社の資産を簡単で安全に取引して、資金調達を行うことに役立てます。具体的には、弊社は、企業登録、会社管理、株式資産取引などを含む各企業のライフサイクルを管理する分散型の解決方法を提供します。

弊社は、企業がブロックチェーン上でのすべての操作は実際のアンカーがあって、様々な枠組みや組織と相互作用することを保証します。資本市場にもっと力を発揮できるように、弊社は、さまざまな事業活動とブロックチェーン技術の統合を引き続き検討して、より健康で持続可能な方法で企業の発展を支援します。

1. バックグラウンド

1.1 分散型自治組織(DAO)とDAO

「DAO」は 2016 年にハッカーに破壊された最も有名なブロックチェーンプロジェクトの一つとして、ほとんどの人に知られてきました。ハッカーの盗金事件は、Ethereum のハードフォークの直接の原因になりました。DAO とは何ですか？ DAO は分散型自治組織は(Decentralized Autonomous Organisation)の省略で、従来の管理体制や取締役会を持たず、ルールで業務を行います。

自動販売機が自動的に勘定でお金を受け取り取ってくるだけでなく、おつまみも取れて、そのお金で商品や清掃サービスの再注文、賃貸料の支払いを想像してみてください。そして、あなたがそのマシンにお金を入れたとき、あなたと他のユーザーは、注文するおつまみと清掃周期に設定できます。マシンには管理者がいないので、プロセスにコードを書き込んで運行します。これは DAO や分散型自治組織の運行方式です。

「The DAO」は、ドイツチームによって作成された特定の DAO のプロジェクトです。それはスマート契約の形で、オープンソースコードに基づいて、リスクのあるファンドの一種です。完全に分散型自治組織のために、DAO は特定の国家または民族と無関係です。DAO は、2016 年 5 月にトークンセールで資金をもらって配備されました。このプロジェクトは、歴史上最も成功した 1 億 5,000 万ドル以上の資金調達キャンペーンとなりました。しかし、最初のコードの間違ったので、失敗しました。ハッカーはスマート契約のバランスにあるすべてのイーサを利用して、自由に他のアドレスに転送できて、誰もそれを止めることができません。

しかし、その革新的な管理モデルの考え方には、多くの人々に影響を与えています。DAO の主な考え方には、同様の方法で完全に機能を発揮できる会社または組織を設立します。Kevin Kelly の有名な著書「The New Biology of those, Social Systems, and The Economic World」で述べられているように、将来の企業は絶え間なく進化し続けますので、徹底的にネットワーク化されるまで、変更に適応するために、より分散化される傾向があります。この考え方について、LittleBeeX が生まれました。

1.2 LittleBeeX の独創性

分散型は DAO の主な機能の 1 つです。つまり、政府や中央銀行のような単一の機関によって管理されるのではなく、さまざまなコンピューター、ネットワーク、ノードに存在しています。これは DAO の最も顕著なメリットですが、実際に使用するのは難しいです。DAO は無国籍国で、特定の国家に拘束されていません。したがって、政府の監督当局が無国籍に問題は解決できません。

DAO 運営の会社がブロックチェーンネットワーク以外のビジネスを行って、金融商品や知識財産の物理的世界と通信するために、法律的枠組みが必要です。技術が非常に新しくてこの前とは全然違っているので、法律方面の不確実性はブロックチェーン技術の創造に影響を与えています。

LittleBeeX の独創性は適用できる本当の分散型企業エコシステムを作るので、プラットフォーム上で実行されるすべての操作は実際のアンカーになります。LittleBeeX はブロックチェーンや DAO の基本的な特性を活用することで、企業に安全、独立で透明性が高い管理方式を提供することだけではなく、そのよりよい効率と迅速によって、従来の集中型管理と組み合わせます。すべての製品の核心な原則

は、ブロックチェーン上の会社管理とビジネス行動は現実でのさまざまな組織や法律的枠組みに適合させて、社会全体と経済全体に価値を創造することです。

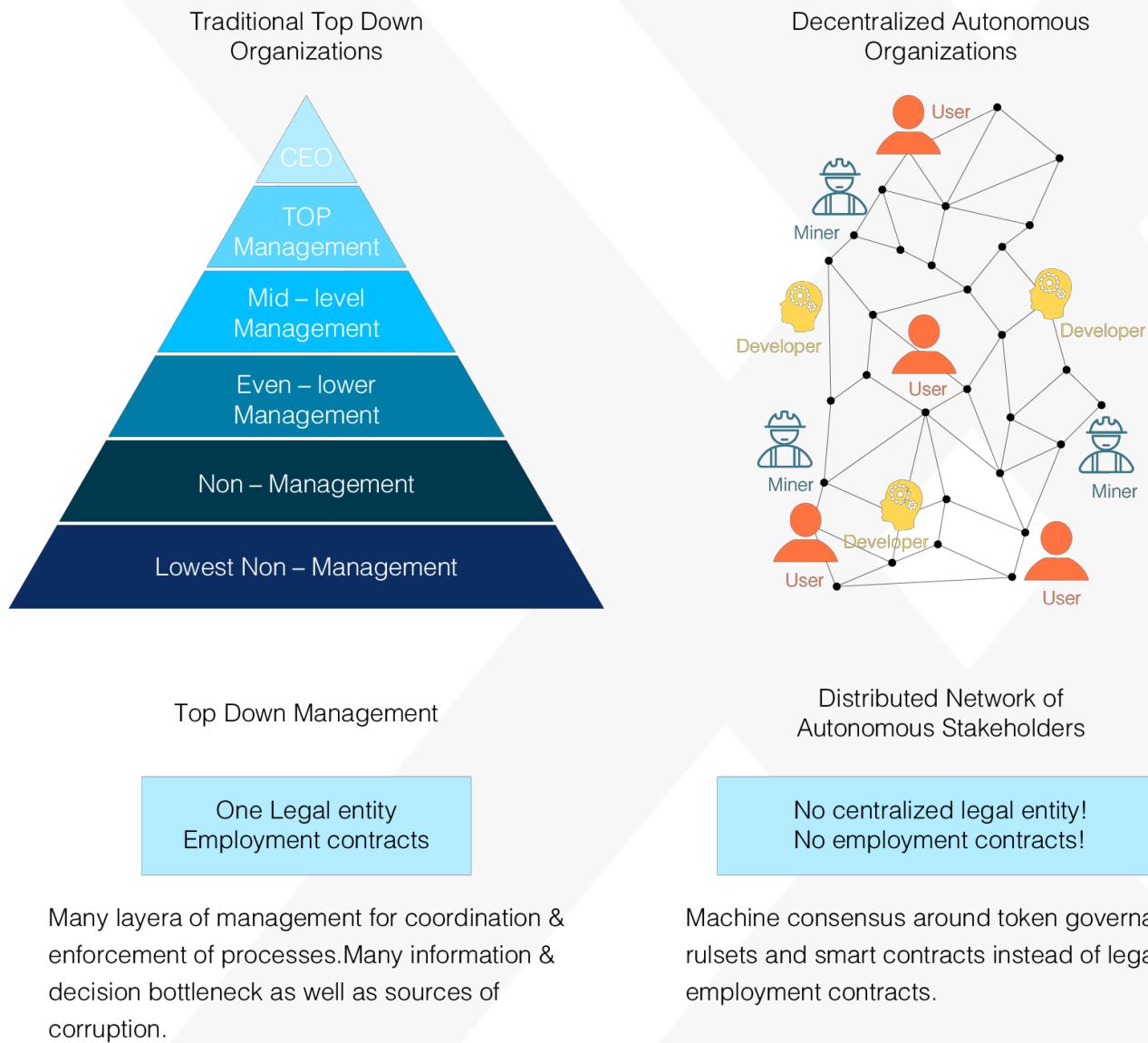


図 1 DAO と従来のトップダウン組織との比較

1.3 ブロックチェーンとスマート契約

ブロックチェーンの登場はインターネットの作成と TCP/IP プロトコルの作成以来、最も重要な変化です。歴史上の初めて不変の世界規模の分散型元帳で、仲介者、複雑な監査システム、と長い決済時間はいらないです。オープン協議は、決済分散型システムの接続に依存しなくなることを意味します。そして、元帳は追加専用で(既存のレコードは不变)、ブロックチェインタイムスタンプが組み込まれて いるので、高い信頼度を提供します。つまり、信頼できる監査証跡が技術に組み込まれています。

ここ数年には、チューリングコンプリートプログラミング言語が分散型ブロックチェーンに応用されました。ユーザーは、これらのシステムで、「スマート契約」を使用して、データの追加および変更することができます。スマート契約は、実際にはデジタル通貨転送(Bitcoin など)として機能するだけでなく、メタデータ、アカウント制限、転送ルール、および通常のコンピューターで実行できる他の計算を含むノード上で実行されているコードです。ブロックチェイン技術の基本的な特性と合わせて、「コードは法律である」を実現させます。

1.4 企業価値チェーンにおけるブロックチェーンのグローバルアプリケーションの現状

現在、ブロックチェイン技術は、企業登録、会社管理と流通の分野に、世界中の政府、証券取引所および企業によって積極的に調査と応用されます。

(1) デラウェア州でブロックチェーンを使用して法人株式を登録することを許可する

2017 年 8 月 1 日以来、アメリカのデラウェア州は企業がブロックチェーン技術を使用して会社の所有権を記録できる最初の地域となりました。株式市場にブロックチェーン技術の採用は、いくつかのメリットがあります。アメリカ連邦政府が公表した文書によると、ブロックチェーンテクノロジベースの株式取引の主なメリットは、すべての参加者が分散型元帳である1つのデータベースを共有します。したがって、仲介業者に依存することなく、正しい決済を保証できて、即座に取引できます。「T+3」の決済も遅延し

ないので、ブロックチェーン技術は投票や他の管理プロセスにも促進しています。それだけでなく、上場企業と私有有限会社の両方がブロックチェーン技術から利益を受けることができます。

(2) ブロックチェーンをベースにした「Linq」システムが NASDAQ で出す

2015年初頭に、NASDAQ はブロックチェーン技術を発表し、2015年10月に Bitcoin-Blockchain 技術に基づくプライベート証券取引所 Linq を出しました。その後、2015年12月に NASDAQ は取引プラットフォームが実際の運用段階に入って、初めてブロックチェーン技術でプライベート証券取引を完了して記録しました。Linq システムでは、私有企業が株式の所有権を簡単に管理、変更、照会、登録、決済することができます。その間、株主はいつでも自分の株式を閲覧して管理することもできます。

(3) Overstock は Blockchain をベースにした証券取引プラットフォーム T0 を出す

アメリカのオンライン売業者、Overstock T0 は、bitcoin ブロックチェーンをベースにした証券取引所です。2015年12月にブロックチェーンで証券取引委員会から株式を発行する許可を得た後、幅広い業界参加者の注目を集めました。現在、T0 プラットフォームは、取引システムで分散型元帳技術を使って取引に取って代わる証券を発表しました。このプラットフォームを基礎として、決済周期は「T+3」から「T+0」に変わる予定があります。

2. 企業のライフサイクルに存在する欠点

2.1 冗長な行政事務

全世界にわたる経済の右肩上がりに伴い、技術は飛躍的な発展を遂げましたが、企業の設立と管理は相変わらず行政手続きに迷っているようです。今でも多数の国では人と紙製種類で企業の登録と株主の登記を行い、相変わらず取締役会議を開催し、年度財務諸表などを提出しています。

但し、世界はより速く変わり、オンライン、ハイパーリンクとグローバル化が進む一方です。企業と投資の国際化も進んでいるので、多国籍経営は主要なトレンドとなることを意味しています。世界各地にお

ける言語、法律法規、司法管轄、通貨、政策などがそれぞれ異なっているので、グローバル化は業務関係で更に大きな摩擦が生じることにつながっています。従って、簡単な手続きに対する需要は日々強くなっています。企業の管理は多国籍理念を持たなければなりません。その上、全世界で共同な大枠と、全世界における互換性が必要です。

全世界にわたり、ほぼ全ての国では、企業組織の設立、運営と清算などの方式は技術革命前の時代にとどまり、嚴重な時代錯誤が発生しています。今の技術飛躍で徹底的に現状を変えられない場合、LittleBeeX はブロックチェーン技術でよいソリューションを提供できると信じております。また LittleBeeX は企業のグローバル化のため力になるよう期待しています。

2.2 効率の低い会社管理法

経済協力開発機構による「2017 年事業者精神報告」にもデータを調べられ、経済協力開発機構のメンバーとなった国において、新しく設立された数量は継続的に回復し、多くの国では、金融危機前のピークを超えたとの内容が記載されています。この右肩上がりとの傾向は全世界の経済にとってよい指標となっています。ただし、それと同時に多数の会社は業務を展開する最初の数年間に失敗したことがあると報告されています。一部の国では、企業の倒産率が高くて 70% にも達して、技術分野では 90% にも達したとの報告もありました。研究によれば、その失敗の原因は効率の低い会社管理法を示しています。

低い効率の原因の 1 つは株主と会社の関係及び取締役会を選任して、組織に関する重要な意思決定を行う年次総会(AGM)です。それは企業にとって非常に重要なイベントですが、ほとんどの場合には、強制的な毎年の儀式とみなされます。

小規模株主は、投票費用が一般的に利益よりも高いので、意思決定に参加する意志が低いです。一般に、投資家が AGM の決定に参加したい場合には、彼らは 2 つの選択肢があります：直接に参加する又は代理人として参加します。遠隔投票システムは今日ではよく使用されていますが、株主に透明性を与えるなくして、実際に投票が行使の証明になれません。人はメリットのあるために、投票を変更する傾向があります。混乱した意思決定は AGM の意図に違反するので、最も深刻な問題になります。同

時に同じ部屋で投票させるのは難しいことです。特定の人数の上になると、意思決定をすることができないようになります。私たちは皆のすべての意見を考慮することができないので、人を投票させる情報のみを提供します。

2.3 非対称性の情報

根本から見ると、企業の管理は会社の株主、パートナー、出資者、経営陣、社員、顧客、サプライヤー、金融機関、政府機構及び他の社会団体など利益関係者間の利益バランスに関わります。

企業内部と企業組織の間で情報のアンバランス、信頼不足により、第三者が多量に生じたので、信頼を追求することに価値を無駄に費やしてしまいました。信頼できる場合、経理、監査、信用貸付、デュー・ディリジェンス、公正、弁護士、仲裁者、監視機構及び法律そのものに対する需要も減ると思っています。信頼なしと利益の衝突で企業間の摩擦につながります。ブロックチェーン技術の投入により、これらの摩擦と信頼の再構築を減らすと同時に、各利益関係者が利益に対する需要のバランスを取ります。

事業者と企業にブロックチェーン技術に基づく企業バリューチェーンサービスプラットホームを提供することにより、LittleBeeX は企業の登記登録、会社管理、資産流通などのため摩擦のないビジネス世界を作ることを目指しています。企業が直面している会社管理、資産流通などの問題に対応することで、全世界で価値創造を実現できると信じております。当然ながら、これらは LittleBeeX が企業の構造転換の旅を助ける第一歩だけで、今後財務、経理、人的資源、業務経営活動なども行います。全世界にわたる企業の登記登録、会社の管理、資産の流通以外、他の中核業務も同じロジックで増設されます。これから 10 年以内、大部分の業務分野には財務経理、プライベート持分、人的資源などがブロックチェーンで運営されます。

3. LittleBeeX が解決方法とビジネスの枠組みを提供する

LittleBeeX は企業バリューチェーン活動の各生態場面をめぐり、企業価値の出発点、価値増加から価値実現までの業務ロジックまでに基づき、ブロックチェーンに基づくグローバル会社登記登録プラットホーム、会社管理プラットホーム、資産取引プラットホームなどをコアアプリケーションとし、企業バリューチェーン活動をめぐるライフサイクルサービスプラットホームシステムを構築します。

これは LittleBeeX 現在の境界です。全世界にわたる企業の登記登録、会社の管理、資産流通以外、今後財務、経理、融資、人的資源、業務経営活動などを含んだバリューチェーンの他の中核業務も同じロジックで増設されます。LittleBeeX はエコシステムとコミュニティーで LittleBeeX に基づくツールとアプリケーションの立ち上げを奨励し、更に企業のバリューチェーンサービスシステムの境界を広げます。将来、LittleBeeX が企業バリューチェーンサービス分野における生態構築中の更なる可能性をより多くの参加者に与えます。

3.1 LittleBeeX エコシステムの枠組み

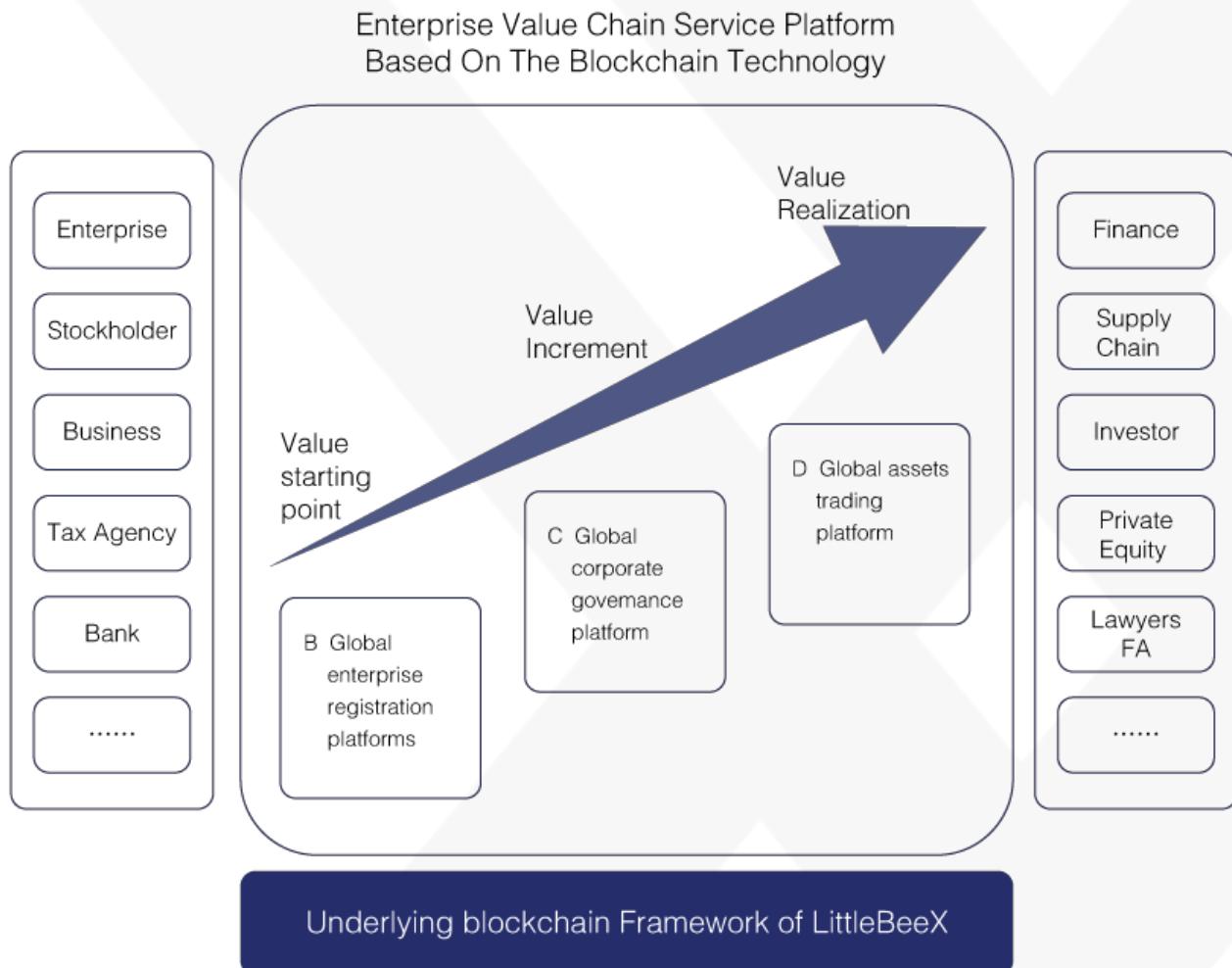


図 2 LittleBeeX エコシステムの枠組み

LittleBeeX ビジネスマネジメントモデルのアーキテクチャを図 2 のように示します。このモデルは、次のセクションについて説明します。将来には、科学技術の進化と改良によって、LittleBeeX は新しいブロックチェイン技術も探求します。

- a) LittleBeeX の基礎ブロックチェーンの枠組み: LittleBeeX の基盤ブロックチェーンの枠組みは、現在のブロックチェーン技術に基づいて、企業価値チェーン活動のためのエコシステムシーン用に設計されたブロックチェーン技術です。詳細は白書の第4章「技術枠組み」のセクションで説明しています。
- b) 「LittleBeeX グローバル企業登録プラットフォーム」は、シンガポール、香港、イギリス、ケイマン諸島、イギリスのバージン諸島およびアメリカのデラウェア州を含む一般的な管轄区域に幅広いオンライン会社設立サービスを提供します。現在、ほとんどの登録申請手続きは手作業で、紙の書類で完成します。情報の非対称性と効率の低さのために、プロセスが長くなっています、コストも高くなります。LittleBeeX のグローバル企業登録プラットフォームは、ブロックチェーンのスマート契約技術に基づいて、分散型の電子 ID とデジタル会社からなっています。文書の電子署名は秘密キーを使用するので、グローバルで企業登録の効率が大幅に向上します。
- c) 「LittleBeeX 会社管理プラットフォーム」は、ブロックチェーン技術の追跡可能性と不变性を利用します。プラットフォームには、株式を含む各企業資産の登録、取引および流通の履歴が明確に記録されています。プラットフォームは、モジュール式の企業解決方法、協議書およびその他の文書を提供します。オンラインスマート契約+電子契約署名の組み合わせにより、会社管理の変更に役立てます。企業が意思決定、監督、インセンティブなどの会社管理のサイクルを簡単に実行して、企業の資金調達、事業開発、投資家と従業員の信頼に基盤を築くことができます。
- d) 「LittleBeeX デジタル資産取引プラットフォーム」は、企業株式、債券および様々な種類の収益権のデジタル化に役立てて、ブロックチェーン上で企業資産循環のためのリアルタイム取引プラットフォームを構築します。これで、企業の資産保有者と潜在的な投資家は、資産の過去の価格変動とリアルタイム価格をチェックでき、透明で安全な取引環境で企業資産を効率的にリアルタイムに流通させます。資産移転取引が完了すると、取引情報もブロックチェーンにそのまま記録されます。同時に、LittleBeeX は自律的で効率的で透明なデジタル資産交換を作成することに力を入れて、投資家が公正さと透明性を気にせずに取引できます。

e) 生態系における様々なロール

- 会社: 株主、取締役会、パートナー、従業員
- 投資家: 投資機関、プライベート株式ファンド、ビジネスインキュベーター、取引プラットフォームの投資家
- 金融機関、株式取引プラットフォーム、サプライチェーンプロバイダー、弁護士、金融コンサルタント、消費者など、その他の法人向けサービス関連のロール
- 政府機関: 異なる国や地域の政府機関および規制機関
- 企業価値チェーンをアプリケーション開発者

3.2 LittleBeeX グローバル企業登録プラットフォーム

これはビジネスモデルの最前線部分です。伝統的に、会社登録、株式移転、オプション割当では、紙の協議と集中登録(通商産業局)を経て行われますが、非対称性の情報と効率の低い仲介で時間とコストがかかります。

LittleBeeX グローバル企業登録プラットフォームには、関連する規範と企業登録の法的文書が保存されて、従来の集中方法とブロックチェーン分散型方法の組み合わせで、LittleBeeX のグローバル企業登録プラットフォームは、政府認可の会社登録機関(産業商務省など)との深い協力を確立して、API や他の形式のデータのリアルタイム共有、および核心データの共有を実現します。

Upfront は、シンガポール、香港、イギリス、ケイマン諸島、イギリスのヴァージン諸島、アメリカのデラウェアなど、世界的に人気の高い登録場所にある企業のブロックチェーンに企業登録サービスを提供します。プラットフォームの最下部には、分散型の電子 ID やスマート契約形態の企業の記事などの法的文書がブロックチェーンに保存されています。文書の電子署名秘密鍵を使用します。ユーザーがオンラインで登録プロセスを完了すると、LittleBeeX グローバル企業登録プラットフォームは、ファイルの処

理と提出を自動的に完了できます。これで、グローバル企業登録の効率が大幅に向上して、コストが大幅に削減されます。

将来には、LittleBeeX グローバル企業登録プラットフォームは、LittleBeeX 会社ブロックチェーンの技術サポートに基づいて、登録管理機関、株式登録や取引など関連する政府規制機関の地域連鎖を構築します。このようで、LittleBeeX は安全で信頼性が高く効率的な株式登録と取引データ共有を実現することができます。そして、参加者間の非対称の情報の問題も効果的に解決します。紙の株主登録を避けるには、LittleBeeX はブロックチェーンを通じてデジタル所有権の証明書を保持します。すべてのプロセスがオンラインで完了できるので、株式登録や変更などの活動の効率が大幅に向上します。

LittleBeeX グローバル企業登録プラットフォームの具体的な手順：

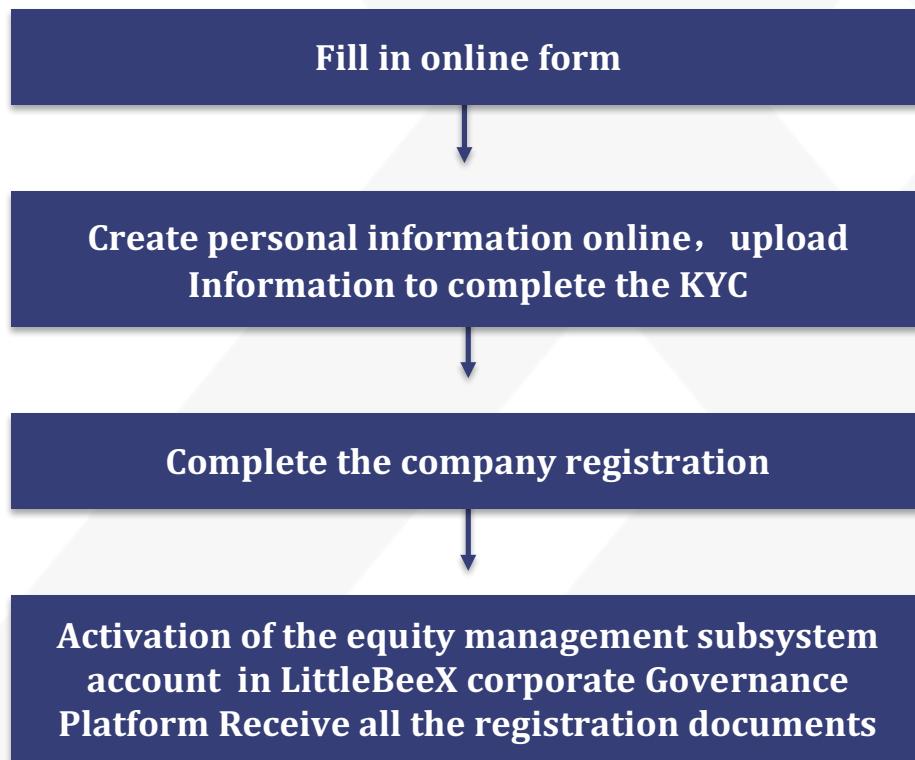


図 3 プラットフォーム登録の特定のプロセス

3.2.1 デジタルパスポート

ここでの LittleBeeX は、ユーザーが選択できるプラットフォームに記載されているサードパーティの KYC プロバイダーを数回使用して、ユーザーの AML、KYC、適合性および認定の検証を確認するためのデジタルパスポートの作成を可能にします。そのパスポートを利用して、生態系のさまざまな LittleBeeX 社のサービスにアクセスします。投資家への保護とセキュリティを向上して、より安全なグローバルプロセスが生まれます。

3.2.2 ブロックチェーンの文書証明

会社が設立された後、LittleBeeX は重要な企業文書や憲法などの法的ファイルを保存する方法を提供します。そして、文書が最初にハッシュされてから変更できません。資格証明書、証明書、財務諸表などのデジタル文書の一部を監査する必要がある場合に、参加者は文書が改ざんされていない証拠を提出しなければなりません。これは Merkle ハッシュツリーで完成できます。

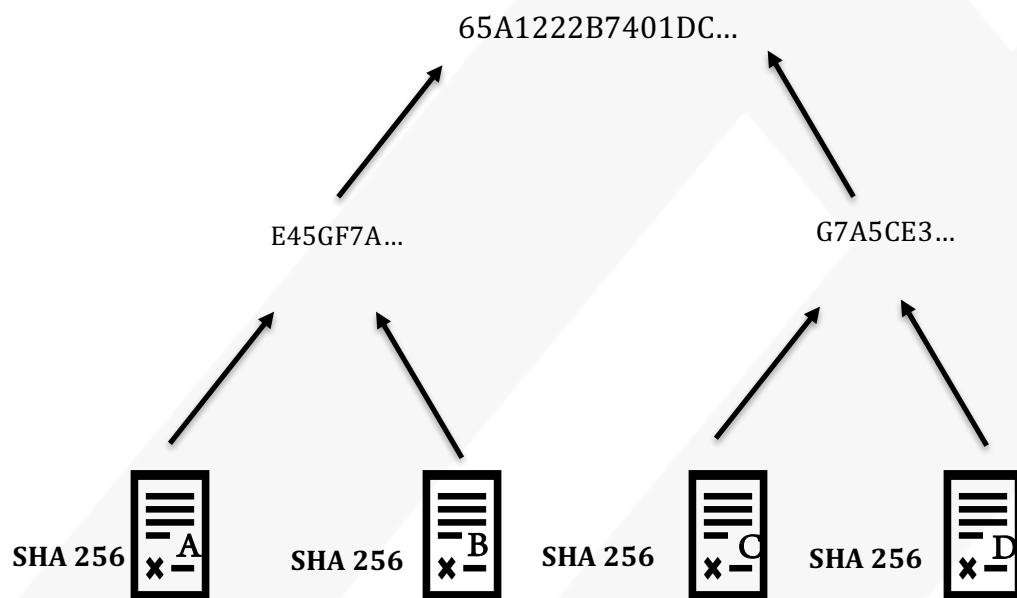


図 4 Merkle Tree

データを 16 進数のハッシュにすることで、高密度の情報を暗号化できます。輸出は固定の長さハッシュです。固定の長さのハッシュにブロックチェーンの大量のデータを書き込むことができます。ブロックチェーンが大きくなるにより、ハッシュの文字数は常に同じ長さです(文字自体が変わります)。これはブロックチェーンを安全にするルールの一部です。ブロックチェーンを変更すると、生じるハッシュが変更されます。そしてそのブロックチェーンの状態の変更が通知されます。

上記の図では、一緒に束ねられた文書が存在する場合があります。まず、各文書の SHA-256 ハッシュを作成し、それぞれの文書をペアにします。文書の数が奇数の場合には、その最後の文書はそれ自身のコピーとペアにします。新しいハッシュコードが導出されて、Merkle Tree がルートしたまで、それらを再びペアにして、新しい一連のハッシュコードを生成します。ステップに何か異なると、最終的な Merkle Tree も大きな違いがあります。関連するハッシュがスマート契約に送信された時に、文書 A～D が存在して、変更されていないことを証明します。

企業組成の信頼性を証明する場合には、組成の各ページはハッシュされて、ステップに何か異なると、最終的な Merkle Tree も異なっています。変更されたページを特定する方法も簡単です。このプロセスは、上から下に向かってハッシュを比較して、変更されるページのハッシュコードが見つけたまで、元のハッシュコードから違ったものからチェックすればいいです。

3.3 LittleBeeX 全世界会社管理プラットホーム

LittleBeeX 全世界会社管理プラットホームはブロックチェーン技術を使って全世界の企業に対して手順の自動化と数値化、有形資産の標識化及び複雑契約の編集などを含む企業の数値化構造転換を推進するよう力を入れます。同時に LittleBeeX エコシステムで、システム内の企業で企業自身に属し、LittleBeeX に基づくプライベートブロックチェーンを構築できます。

情報革命に推進される企業再構築に対して、ブロックチェーンは企業の根本から始まり、企業管理を再構築できます。ブロックチェーンは企業の協力コストを大幅に低減させることができます。全体からの共同管理で新しい内部協力システムを構築できます。スマートコントラクトと今までなかつた透明性によ

り、ブロックチェーンは社内外の取引コストを減らすだけでなく、著しく機構が各レベルにおける管理コストを低減させることもできます。

同時に、プラットホームはセンターレス化した電子身分に対するソリューションとスマートコントラクト化した電子契約をブロックチェーンにはめ込むので、プライベートキーを書類の電子署名に使うことを可能にするとともに会社管理中の合法的な手順を最適化させ補強できます。またプラットホームにおけるあらゆる会社のため、完全で信頼できて従来の監査が要らない会社管理履歴を作成します。また、このプラットホームはアンバランス暗号化技術と電子指紋などの先端技術で継続的にプラットホーム情報の安全性と秘密保持性を補強します。

LittleBeeX 全世界会社管理プラットホームの機能の一部は次の通りです。

3.3.1 企業管理スペースを作成

新しい企業がプラットホームに加入し管理を始めた場合、システムは自動的に企業の成熟レベルに合わせた段階から始まります。システムの機能は前後に関連し継続的に変化しています。その機能、特性、複雑さとオンラインサポートは業務のライフサイクルに適応しています。

企業アカウントを作成した後、各利益関係者は通知され、組織のスペースに加入するよう誘われます。組織にはパートナーまたは株主だけでなく、経営陣、社員、顧問または他の外部関係者のような他の利益関係者も含まれます。コントロールパネルにはリアルタイムに企業組織管理中発生した状況概要が表示されます。例えば、実行中の決議、投票、行動案及びこれから発生する事件。それと同時に、システムはユーザーの役割と使用場面によりアドバイスと実践事例を提供できます。これらの補助材料は現地の法律法規変更及び業界の発展動向などにより継続的にアップグレードし、人工知能で支払うことを実現しました。

3.3.2 持分構造シート管理、持分オプション配布

パートナーと株主は持分構造シートで企業所有権の配分を管理し、ブロックチェーンで認証した権利帰属認証、譲渡と取引証拠を提供します。このツールには持分タイプ(普通株、優先株)、投票権と持分を現金に引き換えることなど会社の株主の最も標準的な属性を持っています。このプラットホームは会社の融資への登録資本金、株主タイプ、株主名、株数、持分に対する比率、特別条項などの情報をブロックチェーンに登記します。持分構造表に管理される実行エンジンはパートナーまたは株主協議に含まれた関係条項に直接に関わります。ブロックチェーンで持分譲渡を全て記録し完全な履歴監査を許可します。

会社の設立から増資、持分譲渡またはオプションの授与、持分の変動まで、会社の管理者は全てシステムでスマートコントラクトを生成し、スマートコントラクトの条件(オプションが授与した権利行使時間、価格、要求、または持分が投資した金額、価値、中核条項など)を設定できます。株主がスマートコントラクトに定めた条件に合った場合、取引は直ちに完了されます。

3.3.3 パートナーまたは株主契約

パートナーまたは株主はプラットフォームの組織内の基本ルールを単独で処理することで、ブロックチェーン上の契約条件を公証できます。プラットフォーム独自の条項は、最新の現地の法律や規制に基づいて更新され、充実していきます。それぞれの文は变数に分解されます。すべての当事者によって合意をもらうと、プラットフォームに記録され、公証されます。出力として、システムは対応するすべての用語を収集して、契約を生成することができます。契約条件データベースは、システムの基本的な特徴で、管轄区域、特定の業界、特定の事業などで常に変化する条件を収集するように設計されて、デジタル化された企業法の最も正面的なデータベースを作成します。

3.3.4 決議管理

会社全体を影響する重大な決定は全てブロックチェーンで透明な投票を行うことができます。提案は全ての人が投票できるスマートコントラクトの形式で提出されます。投票の結果は会社の規則に定めた標準に達した場合、この提案は承認されます。株主会での決議、取締会での決議、実行委員会での決議など会社管理に関する決議にこのプラットホームはブロックチェーンでの認証を提供します。これらの決議はプラットホームに内蔵されたテンプレートで完了させたり、テキストで自由に表現したりできます。具体的な流れは次の通りです。

- 1) 合法的な利益関係者はプラットホームでその内容を入力し、決議タイプとそれに関わる利益関係者を全て選択して、決議をオンにします。
- 2) 各利益関係者は通知を受けて投票または署名に誘われ、表決または署名期限に関するパラメーターは決議により決められます。関係者はプライベートキーで投票し、オンラインで決議に署名することができます。
- 3) 決議結果は自動的に作成され、ブロックチェーンで認証されます。
- 4) 特定した時間範囲内の決議は特定した報告に収集されて、検索会社の監査と追跡に使われます。

ブロックチェーン技術の特徴により内容の秘密保持性、変更不可と否定不可を確保しています。企業書類の安全性と完全性は分散型暗号化した保存ソリューションで保証されます。

3.3.5 ブロックチェーンのリアルタイムな証拠保存

ブロックチェーンのフルフローにおける電子化証拠保存については、会社管理における全ての操作にタイムスタンプを追加しブロックチェーンに同期化させることで、ダイナミックかつ完全な操作過程を証拠保存します。企業の合法的な利益関係者はいつでも公証できます。公証される内容はブロックチ

ーンで安全かつ真実しかも変更できなく時間標識をつけて認証されます。そのため、LittleBeeX モバイルアプリケーションはユーザーにあらゆる紙製ファイルのスキャン、撮影または音声ファイルの記録、ソースデータの追加を許可し、ブロックチェーンで公証して将来使用、検索または承認に使います。公証されるファイルは企業のファイルメモリーバンクに安全に保存されます。

3.3.6 電子協議、署名及びファイルの保存と管理

会社管理に関わる契約と書類は全てオンラインで署名し、協議内容の関係者のほうでリアルタイムに同期化させることができます。

同時に、社内における管理活動で作成されたファイルは安全な方式で保存しなければなりません。

LittleBeeX は IPFS 分散型ファイル保存システムに基づき、保存サービスを提供し、ファイルまたは目次が保存し IPFS または IPNS にリリースされた後、固定したハッシュアドレスが生成します。Kademlia に基づく dht アルゴリズムを使用し、key-value 形式で異なったノードにエントリーを保存し、プロトコルファイルをブロックチェーンに同期化させ証拠保存を行います。IPFS がファイル保存における既存ブロックチェーンシステムの短所を補足し、IPFS のパーマネントファイル保存とブロックチェーンの変更不可とタイムスタンプの証明特性を結びつけることで LittleBeeX は会社のファイルの真実性と完全性を確保できています。

3.3.7 株主専属の財布

社内の株主に全て個人専属の数値化財布を持っており、システムで自分の持分資産状況(持分に対する比率、持ち株のコスト、現在の価格など)と投票を検索できます。

3.3.8 数値化報酬と福祉

数値化報酬福祉モジュールは企業が自由かつ便利にデジタル資産を使用したり発行し、P2P 技術とスマートコントラクトなどで雇用関係における報酬と福祉の支払いに力を入れます。これで企業は手動でこのような複雑な手順を操作する必要がなくなり、運営効率を大きく改善できています。同時に企業のため信用できてスマートな報酬コントラスト及び報酬・福祉の支払い・使用・流通のネットワークを構築できています。

3.3.9 財務監査と融資デュー・ディリジェンス

本プラットホームは企業経理システムの数値化を行い、元々時間をかけて繰り返し記録し、頻繁に検査する必要がある繰り返し型手動タスクを自動的に行うようにすることで、企業従来のインボイス、契約と支払い方式を変えて、ブロックチェーンの分散型保存構造でデータ資料をリアルタイムに取得、処理、保存できます。それにより、企業監査データが真実で信頼できるよう確保し、次第にリアルタイムにオンラインで監査を実現させ、ワンクリックで企業監査報告を生成できます。一方、企業の意思決定者はリアルタイムに経営リスクの評価と監査異常警報を行いますが、他方、公認会計士などの役割を問い合わせと支援活動に転換させ、分析、試算と戦略などのためより多くの時間を留保します。

企業の数値化会計システムとリアルタイムな監査は企業の融資デュー・ディリジェンスに良好な基礎を提供し、企業の監査コストを減らすと同時に企業データの信頼性を増やします。また、デュー・ディリジェンスには契約書、協議、書類などを含み、情報が重要で敏感なので、秘密として扱う必要があります。ブロックチェーンは有効な授権と権限制御でゼロ知識証明など暗号化設計を施して、会社の秘密扱いされた情報の安全性を保証できます。

3.3.10 顧問ネットワーク

LittleBeeX は全世界の連携先で現地の弁護士、財務顧問または企業顧問から構成された顧問ネットワークを構築し、管理プラットホームにリンクし、企業の要望により会社管理と法律に関するサポートを

提供したり、利益関係者に対してあらゆる会社の事務について法律上のアドバイスを提供します。顧問は品質レベルにより LittleBeeX のリトルコインを報酬と奨励として得られます。

3.4 LittleBeeX デジタル資産取引プラットフォーム

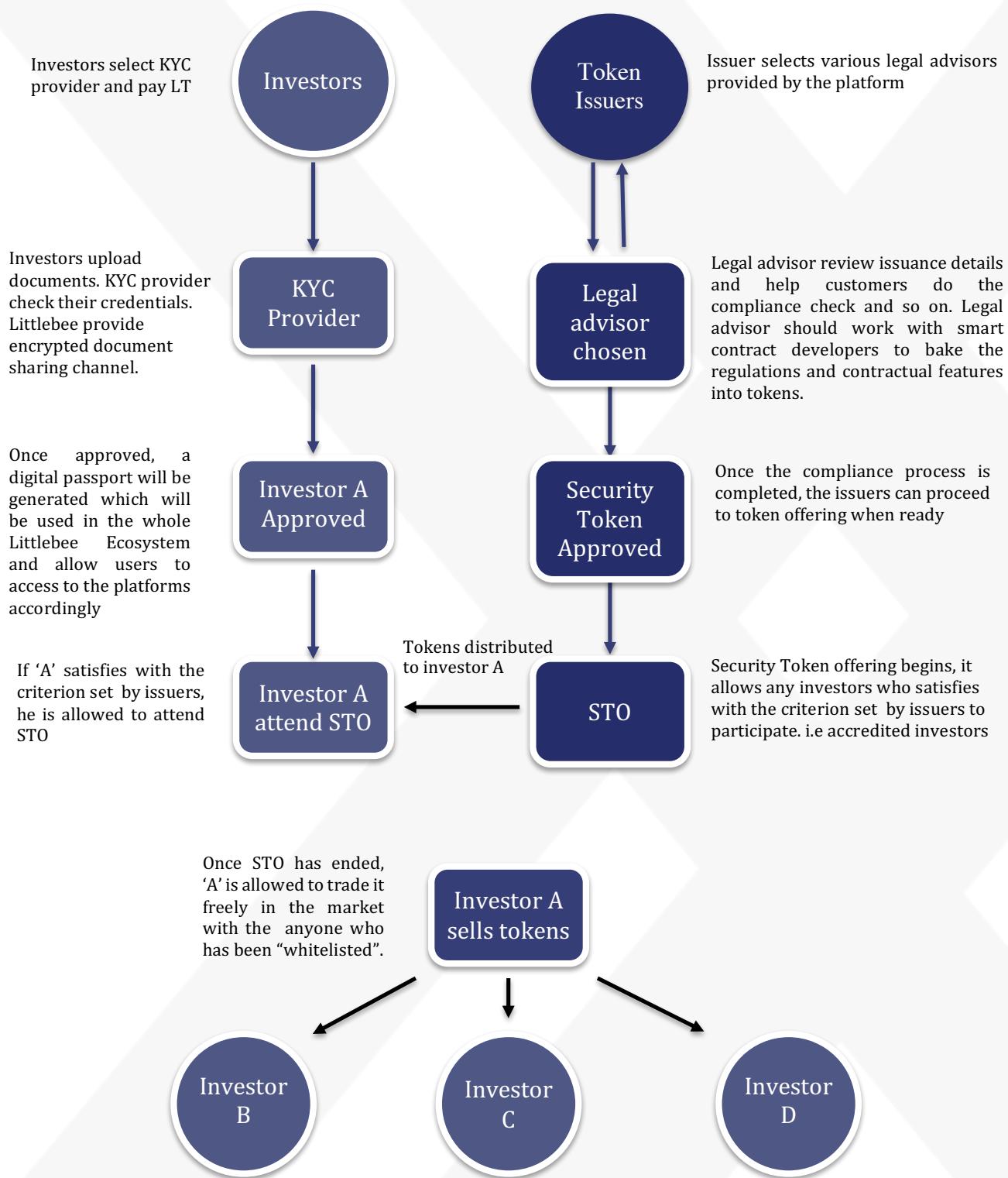
信頼は取引の基礎です。ブロックチェーン技術は、新しい暗号認証技術と分散型コンセンサスメカニズムで、完全な分散型の変更されない元帳を維持します。分散元帳は「黄金ソース」として、標準的な株式取引の複数のステークホルダー間でデータを同期化(および保護)します。すべての市場参加者が即座に利用できる「信頼しなくてもいい」清算および決済プロセスを提供して、単一の不具合/詐欺ポイントが削除されます。

LittleBeeX は、株式などの流動性の低い会社の資産を証券トークンにトークン化します。これで、LittleBeeX デジタル資産取引プラットホームが分散型元帳技術を使用するメリットは次のとおりです。

- 業務効率を向上させる
- 透明性を向上させる
- 規制監督と報告を簡素化する
- 決済時間を短縮する

3.4.1 トークン保険の流れ

LittleBeeX Digital Asset Trading Platform は、資格の確認、会社トークンの生成、コンサルティングとチェック、取引ルールの確立、プロセス証明書、資産移転取引の決済と決済サービスを提供します。



図表 5 デジタル資産取引プラットフォームのフロー図

3.4.2 投資家が上手になる流れ

Alice はある会社が優秀と考えて、この会社の証券トークンを購入するつもりがあります。上手になる前に、彼女は KYC をパスする必要があります。プラットフォームには KYC プロバイダのリストがあります。Alice は自分の身元と認定状況を確認できる KYC プロバイダを自由に選ぶことができます。詳細については、Alice は内蔵された URL で Web ページをレビューして、会社の Web 検索を行うことができます。彼女が KYC をパスした場合には、既に LittleBeeX のプロダクトユーザーである意味なので、再びそれを行う必要はありません。

Alice が KYC プロバイダーを選ぶと、KYC プロバイダーに送付された初期の預金(LT トークンの一部)が必要になります。これはスマートコントラクトを使用することによって行われ、これらのトークンはプロセスが完了するまでエスクローで保持されます。スマート契約は、Alice の Ethereum の住所と選択したプロバイダを記録しますが、個人的な詳細は記録していません。

KYC のプロセス中に、Alice は関連情報を提供する必要があります。LittleBeeX は暗号化されたドキュメント共有チャネルを提供しますが、ドキュメント自体の閲覧にはアクセスできません。プライベート情報は、そのアドレスからのトランザクションの署名からのみ回復することができます。KYC プロバイダが Alice の ID の検証を終了すると、Alice の管轄を指定して LittleBeeX スマート契約に取引を送信します。この段階では、デジタルパスポートが生成されて、LittleBeeX エコシステム全体で使用できて、ユーザーがプラットフォームに応じてアクセスできます。そして、Alice は、KYC プロセスを通さなくても、複数回の作業に参加することができます。

Alice は、LittleBeeX Digital Asset プラットフォーム上で証券トークンを交換できるようになりました。LittleBeeX のスマート契約は彼女の投資の限界を強制します。この KYC の検証は、正当な身元を持つ他の投資家との間で二次取引で取引する資格と資格を検証するためにも使用されます。

3.4.3 証券トークン発行者が上手になる流れ

Bob Corporation は証券トークンを発行します。トークンの流通は収入の権利のみが関与して、当社の議決権および管理権は関与していません。LittleBeeX は Web ブラウザ界面を提供して、ここではユーザーがトークンの仕様(証券の種類、総循環量、会社名など)を選択できます。Web ブラウザは、ユーザが実際に LittleBeeX の TokenGeneration 関数を呼び出すバックエンドでスマートな契約と対話することができます。新しいトークンはいくつかの手順で作成できますが、この段階ではまだ移譲できません。その後、承認チェックに合格するには、Bob 会社はプラットフォームに記載された法律顧問にアプローチする必要があります。法律顧問は法的な詳細(投資家の管轄、関連規制の種類、ロックアップ時間など)を提出します。Bob に法律顧問についての情報の一部を提供します。例えば、企業に証券トークンを発行するのに役立てて成功したケースなど。

Bob 会社はこれらの法律顧問に直接連絡して弁護士を選ぶことができます。その後、Bob は弁護士に預金(LT トークンの一部)を前払う必要があります。これはスマート契約で行われて、この部分のトークンはコンプライアンス設計が完了するまでエスクローで保留されます。Bob 会社と法律顧問はコンプライアンスプロセスを通じて協力し合います。また、法律顧問は規制や契約上の機能をトークンに焼き付けるために、スマートな契約開発者と協力する必要があります。

データが信頼で合法できるを保証するために、すべての契約書および法的文書は連鎖されます。コンプライアンスプロセスのすべてのステップが完了して、発行者と法務顧問によって検証されると、顧問はこの証券トークンに関する投資家の要求事項(管轄と認定)を発行者に通知します。例えば、トークンを保持できる特定の地域の居住者の制限、HNW 以外のユーザーに対する取引の制限。

企業のさまざまな条件を考慮すると、作成されたすべての STO 契約は独自のものです。その契約に関連するすべての証券トークンが規制に準拠して取引することを確保します。KYC プロバイダから取得した正当な投資家の住所はすべてスマート契約にインポートされて、無資格投資家は STO で自動的に禁止されます。

3.4.4 二次取引の方法

STO が終了した後、プラットフォームは二次取引に、OTC 取引と上場入札取引の 2 つのモードを提供します。

- 1) OTC 取引: 資産の買い手と売り手が広告の形でプラットフォーム上で株式の入札と尋ねを公表して、プライベートピアツーピア通信して取引を行います。
- 2) 上場入札取引: オンラインリアルタイム入札で資産取引。

上場入札取引では、投資家は資産のリアルタイム価格と流通価格を流通市場の取引在庫と同じ簡単に見ることができます。取引が完了すると、取引情報もブロックチェーンにそのまま記録されます。ブロックチェーン技術が企業の株式取引の決済サイクルを向上させると言えます。

OTC 取引では、買い手と売り手がプラットフォーム上で取引情報を公表して、プライベート交渉で条件を決めます。支払いが完了すると、売り手の資産は LittleBeeX プラットフォームから買い手に移転されます。取引が完了すると、システムはこの取引をブロックチェーンに記録します。詳細な手順は次のとおりです。

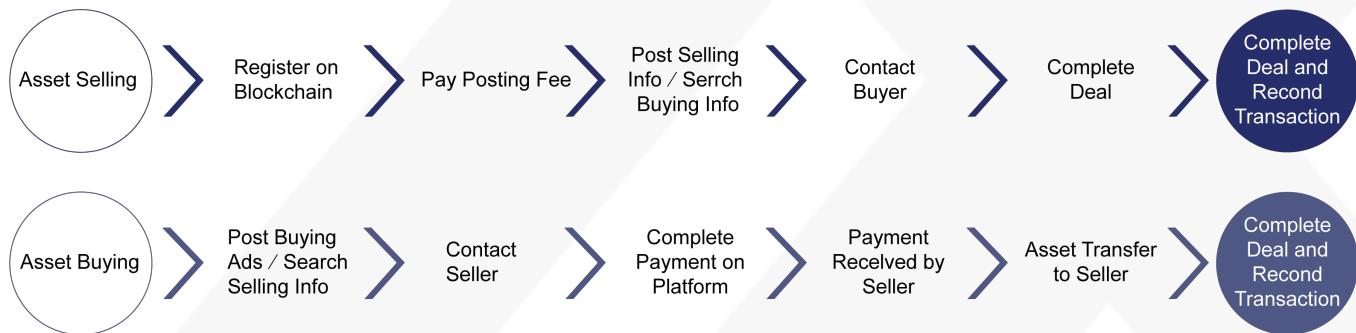


図 6 OTC 取引の手順

3.4.5 LittleBeeX デジタル資産取引プラットフォームのメリット

LittleBeeX の目標は、デジタル登録、トランザクション、企業資本などのあらゆる種類の資産の流通、世界の様々な法制度下での義務的権利と利益の権利をサポートします。ブロックチェーンに基づいてグローバル企業の資産流動性のリアルタイム取引プラットフォームを構築することを目指しています。

伝統的な為替取引モードでは、取引の資産の発行は、厳しいプロセスおよび基準に従う必要があるので、高い障壁、長い時間、高いコストおよび制御不能性があります。

LittleBeeX デジタル資産取引プラットフォームは、資産証拠を提供して一定額のトークンを支払った後、資産所有者が資産を発行して取引することができます。資産と取引を公開するプロセスは非常に簡単で効率的です。

ブロックチェーン上のスマート契約取引のメリットの 1 つは自動コンプライアンスです。LittleBeeX は既存の規制と商用枠組み内の協議レベルで二次取引に対処する解決方法を提供しています。

LittleBeeX を通じて証券トークンを作成して発行すると、トークンは購入と販売の管轄に設定されます。証券トークンは必要な検証をパスしていないトークン保有者の取引を制限します。この制限で、分散型および匿名型の取引所でも、発行者の条要件を満たす参加者にのみ取引を行うことができます。証券トークンが自己規制されているため、ほとんどの事業者への負担とコストを根本的に減少します。

3.4.6 LittleBeeX 暗号通貨交換

ブロックチェーン技術が第 4 次産業革命の先駆的技術の 1 つとしてダボスで正式に発表されたときに、暗号通貨市場が爆発的に増加しました。2017 年の暗号通貨市場に関連する膨大な投資、予期、認知によって、暗号通貨とブロックチェーン技術はデジタル製品ではないことを示しました。暗号通貨は仮想的なものではなく、実際のものです。クリプトカルトの前例のないボラティリティは、人々にクリプトカルトを規制すべきであることを思い出させます。現在これらの規制は形成し始めています。これらの新しい規制で、暗号輸送の価格に関する不確実性を大幅に減らすことができます。これらの暗号化された通貨は、ますます私たちの生活に統合して、投資家に新しい視野を作りました。暗号通貨トランザクションで流動性を提供する暗号通貨取引が開発の初期段階にあるブロックチェーン技術をサポー

トすることにとっては非常に重要です。LittleBeeX のデジタル資産の交換は、証券トークンの交換だけでなく、通常の暗号化取引のセクターも開きます。

4. 技術的枠組み

4.1 LittleBeeX Dapp の枠組み

LittleBeeX の技術的枠組みは以下通りです。

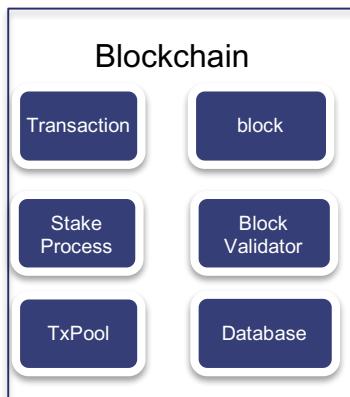
Company Registration Platform Corporate Governance



Web3.js

LittleBee X Smart Contracts

EVM



Consensus



Miner



Network



P2P

Crypto

HttpClient

LevelDB

Solidity

Math&Number

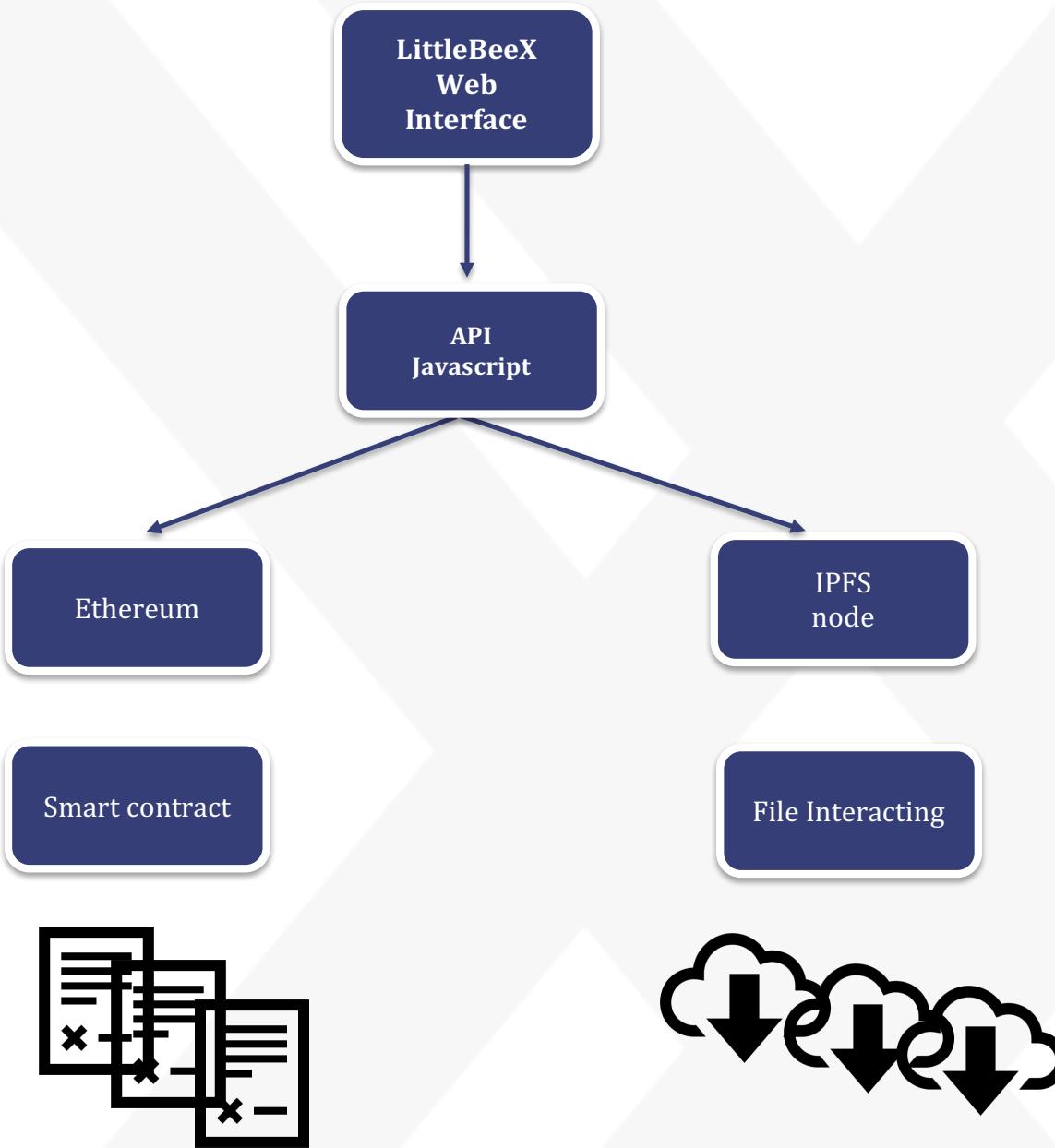
図 7 LittleBeeX Dapp と Ethereum の枠組み

LittleBeeX の企業登録プラットフォーム、会社管理プラットフォーム、およびデジタル資産取引プラットフォームは、Ethereum 上で動作する Dapps です。Web 上で実行されているユーザー界面は、バックエンドの web.js を通じてスマートコントラクトと対話します(図 7 参照)。すべてのスマート契約は EVM で実行されて、RPC コールが使用されます。以下の EVM と RPC は、ブロックチェーン、コンセンサスアルゴリズム、マイニング、ネットワークレイヤーを含む Ethereum の 4 つのコアモジュールです。現在最も人気のある Ethereum クライアントは Geth(go-ethereum)です。

4.2 データストレージ

LittleBeeX は、政府機関と協力しなければならない企業登録、憲法のような文書や財務諸表などのアプリケーションをチェーンに保存するので、データの保存と安全性に対する厳しい要件があります。同時に、デジタル資産交換や会社管理システムなどの人気なアプリケーションも実行する予定があるので、データストレージのパフォーマンスと匿名性の更なる向上が求められています。したがって、データに高度にアクセスできる前提で、LittleBeeX はデータの取得、循環認証、暗号化と指紋インデックスのサービスを提供して、保存されたデータの証券を確保します。ストレージサービスの枠組みは、IPFS 分散型ファイルストレージシステムに基づいています。

IPFS はインターネットをより速く、より安全に、よりオープンにする分散型 Web ピアツーピア超媒体協議です。IPFS プロトコルに保存されているすべてのファイルは、集中型のサーバーに依存しなく、一度アップロードされると、コンテンツはネットワークに永久に保存します。伝統的な HTTP プロトコルは遅くて非効率が低くて、中央サーバから完全なファイル (Web ページ、ビデオ、画像など) をダウンロードする必要があります。P2P はファイルを小さいものに分割して、複数のサーバーから同時にダウンロードするので、非常に高速になります。LittleBeeX はデータのセキュリティと整合性を確保するために、IPFS 永久ファイルストレージとブロックチェーンの変更防止機能を組み合わせます。



5. LT トークン経済

プラットフォーム全体をパワーアップして、さまざまなネットワーク参加者にインセンティブを与えるために、LittleBeeX は総額 50 億ドルの LT を配付します。その後、追加トークンは発行されません。特定の状況では、いくつかのトークンが廃棄されます。

5.1 LT トークンの使用事例と効用

LT トークンは、プラットフォーム自体がすべての参加者が作成した値を得ます。すべての国が独自の通貨を持っているように、これらの取引を LT にさせて、人々が自分の LittleBeeX エコシステムに留まることを確保します。人々が LT で取引を要求するために、参加者は同じインセンティブの力を持っています。これらの力は Ethereum のような生態系を活発なコミュニティに変えるのに役立てます。そして、その開発が成功して、永続することができます。

循環の媒体としての LT の主な用途は以下通りです：

- 1) 投資家：早期投資家に LT を発行することで、プロジェクト開発や建設に資金調達します。
- 2) 企業顧客：グローバル企業登録サービスの支払い方法とします。法律上および財政上の金融アドバイスを得るための奨励金、弁護士費用、コンサルティング費用の支払い方法とします。
LittleBeeX デジタル取引プラットフォームで企業トークンを一覧表示するための支払い方法とします。
- 3) 開発者：LittleBeeX はオープンソースプロトコルで、資格のある開発者は LittleBeeX 会社管理プラットフォームにより実用な機能を開発することは大歓迎です。設計された機能が財団に採用されると、開発者は LT がもらえます。開発者の判断により、1 回の使用につき少量のトークンが課金されます。
- 4) KYC プロバイダー：KYC プロバイダーは一定量の LT を支払って生態系に参加します。この手数料は合法的な KYC 提供者を検証できて、顧客の検証からお金を獲得できます。

- 5) 法律顧問:法定代表は、企業の運営やブロックチェーン上の証券トークンの発行で法律およびアドバイスを提供することにより、LT トークンを取得することができます。
- 6) 交換:LT は LittleBeeX デジタル資産交換のプラットフォームトークンとする

5.2 LT トークンの配布計画

LT の総量は 50 億で、配分計画は以下のとおりです。

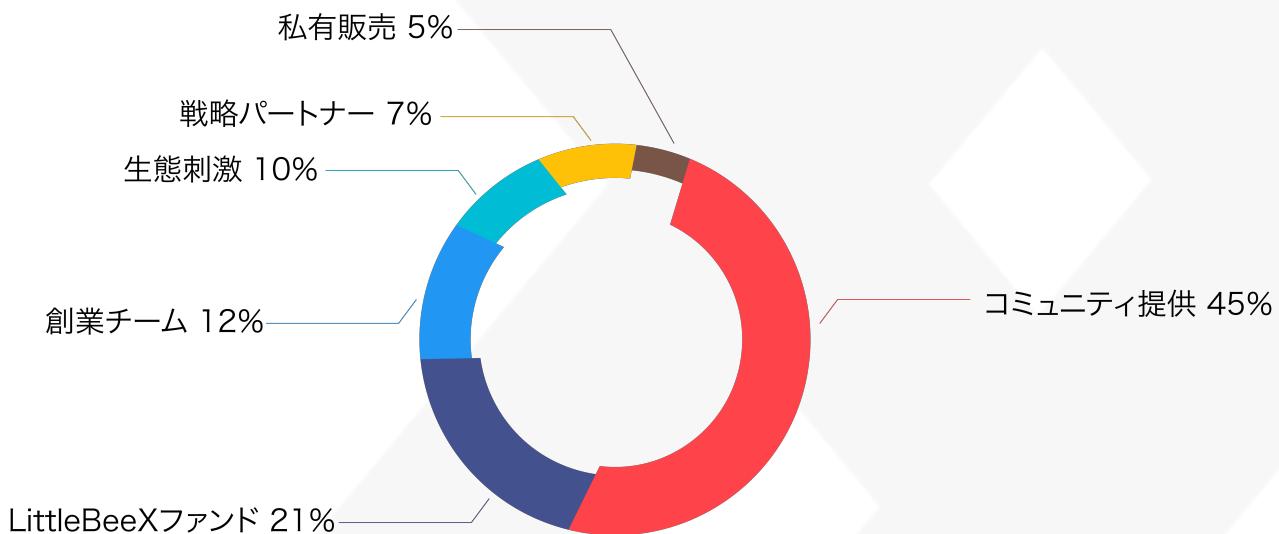


図 9 LT 分布図

- 1) プライベートオファリングのため、初期投資家に 5%LT(2 億 5,000 万ユーロ)を割り当てます。
- 2) LT の 45% (22.5 億) が公共のコミュニティ投資家にを割り当てます。

- 3) LT(6 億)の 12%が LittleBeeX 設立チームとコア開発者に割り当て、報酬として LT を支払います。彼らは LittleBeeX の早期開発のためのリソースと技術サポートを提供して、長期的には LittleBeeX の持続可能な発展を支援し促進します。
- 4) LT(5 億)の 10%が 生態系寄与者に割り当てます。主に LittleBeeX 生態の傑出した貢献者、LittleBeeX のコミュニティ構築者および共同開発者に報酬を与えます。
- 5) LT(350 百万ドル)の 7%が LittleBeeX の戦略的パートナーに割り当て豊富な資源と支援を提供し、異なる分野での資源統合と協力をやって、生態学的繁栄と建設に積極的に参加します。
- 6) LT(21 億 5,000 万ドル)の 21%が LittleBeeX ファンドで保留されて、暗号侵害に投資します。投資モデルは、主にファンドオブファンドと直接投資です。基金の利益は、主に持続可能な開発の維持、生態系の適用の拡大、ブロックチェーンの技術と革新の発展を促進するために使用されています。

6. LittleBeeX のチーム紹介

6.1 チーム



Charles Xue

連合創始者

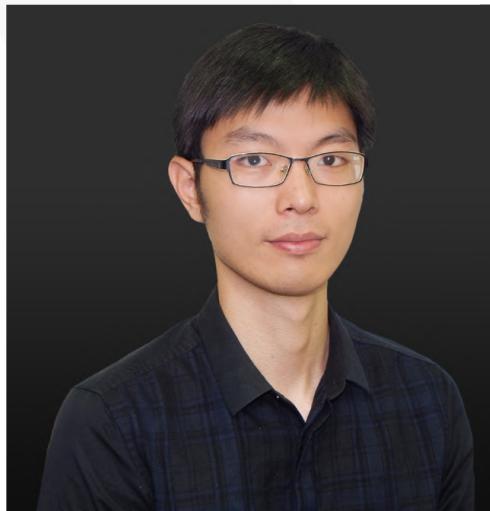
UTスタークム創始者、中国社会科学院及び米国カリフォルニア大学バークレー校の修士、ウォールストリートで有名な米国籍の中国人投資家、有名な天使投資家です。投資したプロジェクトといえば、汽車の家、雪球財経、51クレジットカード、量子チェーン及びバイトム(Bytom)などを含みます。投資したプロジェクトといえば、PCPOP、自動車の家、雪球財経などがあります。米国NASDAQ上場会社であるUTSTARCOM の副主席、アジアで一番大きな光ファイバー・光ケーブル会社Asia Pacific Wire and Cable Company及8848、美商網、中華學習網など国際上有名な企業の代表取締役を担当しました。



HUI TAK FUNG

連合創始者

成功した多業界創業者として、13年間にわたるITとインターネット業界における技術的背景と、5年間にわたる金融業界における資産数値化創業実践をもって、併発と性能の高く、流量の大きい分散システムと数値化システムの設計と実施に詳しい方です。ブロックチェーン技術が金融業務のシーン応用分野における創新と研究を積極的に実行する担当者です。



Larry Ye
連合創始者

ブロックチェーンに対する研究学者、リップルとイーサリアムの早期投資者としてシンガポールの南洋理工大学(NTU)とドイツのミュンヘン工科大学(TUM)の連合大学院から卒業し、2015年ノッティンガム大学の最高卒業生と2015IET英国工学技術学会賞を受賞しました。



Roc Zhang
COO

彼は上級インターネットメディアとインターネットの製品操作の専門家です。中国太平洋のコンピュータネットワークQihoo 360テクノロジーチャンネル、Tencent Discuzの編集長を務めました！
彼は共有スペース、共有旅行、ビット鉱山などのいくつかのプロジェクトに投資して、初期のbitcoinの愛好家です。



Michele Ho
チーフ・金融専門家

彼女は南カリフォルニア大学のEMBA学位を取得しています。台湾の恵英金の創業者、中国の投資BBSのスポンサー、CDCA中国のデジタル通貨協会のパートナー、台湾科学アカデミーの研究者、台湾の金融産業起業家裁判官など、台湾金融業界の重要なタイトルを持っています。彼女はまた、金融商品や海外の投資や合併の管理に精通しています。



Jack Gao
CMO

Cheは中国で最も有名なブロックチェーンメディアの1つで、コンテンツ企画、マーケティング、製品プロモーション、コミュニティの運営管理に豊富な経験を持っています。また、様々な業界リソースを統合することにも優れて、特にブロックチェーン業界で独自の市場調査および発見機能を備えています。



April Zhang
ブロックチェーン製品のマネージャ

彼女は、インターネット製品や金融商品の企画と設計に長年の経験を持っています。また、多様で全面的なビジネス能力を持っています。主にLittleBeeXのコア製品の実装と商業的採用を担当しています。



Winston Wu
CTO

彼はソフトウェア開発のシニアエンジニアです。Java、PHP、Go言語、JVM、ネットワークプロトコル、マルチスレッド技術と暗号化アルゴリズムに精通しています。2015年以来、彼はブロックチェーンテクノロジーに触れ始めて、分散型ピアツーピアネットワークプロトコルとアプリケーション開発に豊富な経験を持っています。



Maoteo
核心デベロッパー

彼は現在ブロックチェーン技術のモジュール開発をリードしています。インターネットUXで5年間の実務経験、2年間のチームマネジメント経験を有しています。Webフロントエンドアーキテクチャ設計、豊富なフロントエンドテクノロジ、JavaScriptに精通して、さまざまなブラウザ端末でのAjaxベースのアプリケーションの実装について深く理解しています。彼は様々な特性に応じて様々なインターネット製品のための最良の開発計画を見つけることができます。



Yiming Wang
核心デベロッパー

彼はweb3.js、Solidity、NodeJS、およびMVVMフロントエンドアーキテクチャビューに精通したブロックチェーン技術の上級エンジニアです。Go、Javaなどのバックエンド言語に精通して、ユーザーエクスペリエンスの最適化にも優れています。彼は2016年以来、ブロックチェーン技術(Ethereum)の研究開発に力を入れて、スマート契約とDappの開発に豊富な経験を持っています。



Carry Zhang
核心デベロッパー

彼はシニアソフトウェアエンジニアで、Java、Linuxシステム、PHP + MySQL開発、パフォーマンス最適化、MongoDBに精通しています。MySQLデータベース開発、大量のトランザクションと大規模なデータプロジェクト、クラスタ管理の設定と開発に豊富な経験を持っています。彼は2017年以来、EtherとEOSの初期投資家で、DAPP開発に実務経験があります。



Evan
核心デベロッパー

彼は基本的なブロックチェーンプロトコルの開発に精通しています。Python、Go、Java、C++、node.jsなどの主流のブロックチェーン言語の開発、PoW、PBFT、PoS、DPos、RPCA、Raftなど様々なコンセンサスアルゴリズムに精通しています。また、デジタル暗号化アルゴリズム、セキュリティプロトコル、分散コンピューティング、およびその他のソフトウェア開発にも精通しています。

6.2 投資家および投資機関

QUANTUM DIGITAL FUND

シンガポール量子デジタル基金はプロのデジタル資産管理会社であり、全世界で優れたブロックチェーンプロジェクトの持分投資、ICO 投資及び二次市場投資にもっぱら心を注いでいます。管理チームはブロックチェーンのベテランとウォールストリートで金融従業者のベテランから構成され、イーサリアム、EOS、量子、Telegram など全世界で数十個の優れたプロジェクトに投資しています。



HUIYEH 超金融サービスは、大手の多国籍企業、上場企業および機関に幅広い金融コンサルティングサービス、ビジネスの発展を支援するために必要な金融商品および専門知識を提供します。当社は常に金融機関や地方自治組織の政策を研究して、急速に変化する市場において、企業金融が関連性と競争力を維持するための支援計画を立てています。

M 珠海薛蠻子基金 ZHUHAI XUE MANZI FUND

珠海薛蠻子基金は「中国天使投資第一人」の薛蠻子氏が投資と管理に参加する天使投資基金であり、紙貴科技(全世界で先頭を切るブロックチェーン版権取引プラットホーム)、チャンピオンチェーン(世界で先頭を切るブロックチェーンでの体育活動の放送プラットホーム)、語戯(中国で最大でブロックチェーン技術に基づく内容創作プラットホーム)、愛由遊等数十個の優れたプロジェクトに投資しました。



光大グローバル基金は全世界にわたる持分投資に力を集中しています。投資分野には TMT、大消費、大健康などに関わり、投資段階には天使、VC、PE 及び買収合併・再編を含んでいます。千億の時価総額を持っている上場会社である洋河股仮(002304)と共同で大消費産業投資基金である「藍色同盟買収合併基金」を設立しています。

6.3 パートナー



Ecovis Bizcorp Management Pte Ltd は、Ecovis International のシンガポールメンバーファームで、税務、監査、経理および給与支払アウトソーシング、およびビジネス・アドバイザリー・サービスの分野において、幅広い保証およびアドバイザリー・サービスを提供する大手グローバル企業です。そのグローバルネットワークには、60 以上の国で 5400 人以上の専門家が働いています。現在は世界第 18 位の国際会計ネットワークに位置します。

Ecovis は LittleBeeX が会社設立サービスおよびリアルタイム会計システム設計分野のビジネスロジッ

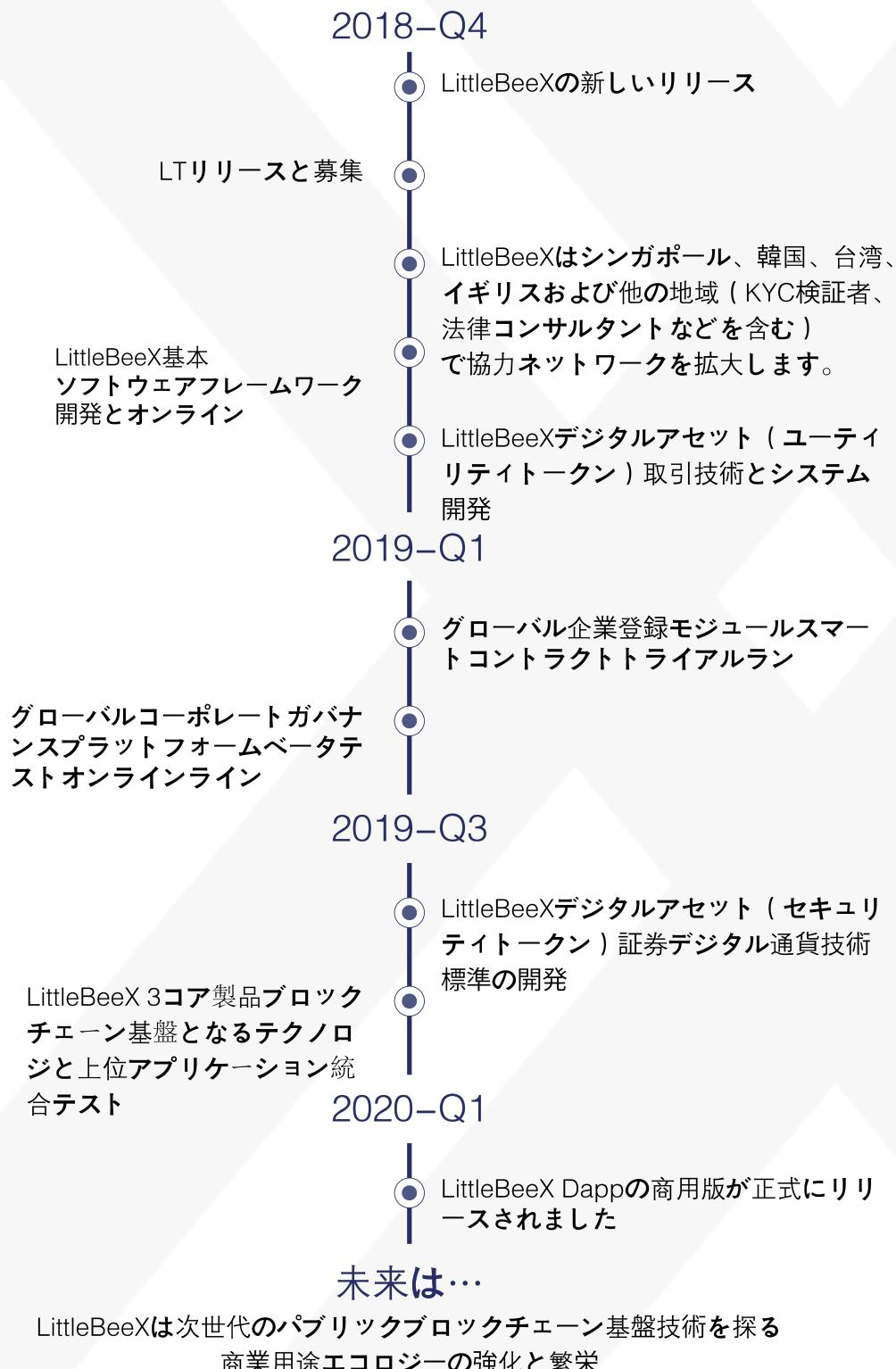
クアドバイザーです。我々はグローバルでブロックチェーン技術を利用したエンタープライズバリューチェーンサービスプラットフォームの採用を進めていきます。



ALabs は、効率的なネットワークと優れた基盤ブロックチェーン技術の構築を中心としたフロンティアブロックチェーン技術研究コミュニティです。当社は、ブロックチェーンインフラストラクチャサービス、技術革新、シナリオ適用の分野で、業界をリードする専門知識と強力な研究開発能力を備えています。

LittleBeeX は今後のビジネスおよび技術開発の分野で協力する Albas との戦略的パートナーシップに達しました。

7. ロードマップ



8. リスク声明と免責事項

ご注意:

LittleBeeX は各国の法律法規に従って運営を行なっています。関係国家と地区の政策と法規により、LittleBeeX の機能性 TOKEN(LT) は中国人とアメリカ人の参入と投資を受け入れません。

1. この白書はこのプロジェクトの基本情報説明と積極的にプロジェクト情報を取得する特定した対象に情報を伝達することにのみ使用されますが、将来指導意見にならず、あらゆる形式の契約または承諾になりません。
2. 参加者は一旦 TOKEN 交換計画に参加したら、このプロジェクトのリスクを理解し受け入れる上、個人としてそれによる結果を一切負担するものとします。
3. プロジェクトチームは、返品やこのプロジェクトによって生じた直接的または間接的な損失を負わないことを明確に声明しました。プロジェクトによって取得されたデジタル資産は LittleBeeX の将来の開発に使用されます。
4. このプロジェクトに設計された TOKEN は取引段階で使われる暗号化数値コードであり、このプロジェクトの持分、収益または制御権を意味していません。
5. デジタルキャッシュ自身に不確実性(各カ国でデジタルキャッシュに対する監視環境、業界における激しい競争、デジタルキャッシュ自身の技術的バグを含むが、これらに限らない)を持ってるので、ある程度失敗するリスクがあるので、必ず成功するとは限りません。

9. 終わりに

ここ数年間、全力を尽くして投資した企業をより健康かつ持続的に発展させるよう模索することに力を入れています。ブロックチェーンは企業の価値と管理効率のため新しい潜在力を発掘できます。どのようにしてブロックチェーンで企業の競争力を増やすのか、LittleBeeX はこの問題を考えながら深く模索し、「ブロックチェーンで企業のバリューチェーンを構築し直し」、各種類の企業価値活動とブロックチェーンとの組み合わせを模索し、企業のより健康で持続的な発展、会社の持分の価値性、流動

性、安全性の向上に力を入れて、資本市場の健康な発展及び国民経済全体の安穏な運営に寄与することです。

10. お問合せ

プロジェクトの詳細については、お問い合わせください：

- 公式ウェブサイト:www.LittleBeeX.com
- 情報表示チャネル:www.LittleBeeX.org
- 公式 E メール:support@LittleBeeX.com
- LittleBeeX 公式コミュニケーショングループ:<https://open.kakao.com/o/gP90PBcb>
- Twitter:<https://twitter.com/LittleBeeXT>
- LinkedIn:<https://www.linkedin.com/company/14403826/admin/updates>
- GitHub:<https://github.com/LittleBeeX>
- Facebook:<https://www.facebook.com/OpenLittleBeeX>



ブロックチェインは世界を変えます
LittleBeeXは将来の企業
形態を再構築します。
私たちと一緒にこの美しい世界
を作りましょう!